

1. 件 名：実機材貸与に関する意見交換
2. 日 時：令和2年11月26日(木)13時00分～13時55分
3. 場 所：原子力規制庁 16階D会議室
4. 出席者

原子力規制庁長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

小嶋上席技術研究調査官

河野主任技術研究調査官

橋倉技術研究調査官

北條技術研究調査官

高倉技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構：3名

原子力エネルギー協議会：1名

関西電力株式会社：1名

九州電力株式会社：2名

中部電力株式会社：2名

#### 5. 要旨

原子力規制庁（以下「規制庁」という。）が実施する安全研究プロジェクト「実機材料等を活用した経年劣化評価・検証事業」（令和2年度から6年度予定）において監視試験片を使用した研究を実施するため、監視試験キャプセル取り出しについて九州電力株式会社と打合せを行った。

監視試験キャプセル取り出し作業に係るスケジュールの共有を行った。また、九州電力株式会社から、玄海原子力発電所での監視試験キャプセル取り出しについては、作業実績のある三菱重工業株式会社及び西日本プラント工業株式会社による実作業として欲しいとの要望があった。

また、中部電力株式会社が公表した浜岡原子力発電所1号機のコンクリート実機材料を活用した論文について説明を受けた。

#### 6. その他

提出資料：特になし。